

【 臨床研究に関する情報の公開 】

非小細胞肺癌で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	白血球分画と免疫チェックポイント阻害薬の治療効果や免疫関連有害事象との関連性を調べた後方視的研究
2. 研究の対象者	2016年7月から2021年6月の間に、当院の腫瘍内科において免疫チェックポイント阻害薬の治療を受けられた方
3. 研究期間	令和4年1月14日 ～ 令和5年3月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 腫瘍内科 研究責任者：腫瘍内科 富田 和輝 共同研究機関：なし 資料・情報提供機関：なし
5. 本研究の意義・目的	非小細胞肺癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の治療効果や副作用の発生の可能性を予測できる検査値について調べます
6. 研究の方法	2016年7月から2021年6月の間に、当院の腫瘍内科において免疫チェックポイント阻害薬単剤での治療を2サイクル以上受けられた方の初回投与時と2サイクル目の採血データをカルテで確認して、集計します。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	免疫チェックポイント阻害薬の効果と副作用。白血球数とその分画値。
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理する。 廃棄については、研究発表後、5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認する。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。 研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 腫瘍内科 古武 剛
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 腫瘍内科 古武 剛 電話：06-6458-5821（代表）